【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成16年11月25日(2004.11.25)

【公開番号】特開2001-51986(P2001-51986A)
【公開日】平成13年2月23日(2001.2.23)
【出願番号】特願平11-226405
【国際特許分類第７版】
　ＧＯ６Ｆ　17/21
　ＧＯ６Ｆ　 3/00
【ＦＩ】
　ＧＯ６Ｆ　15/20　　５６４Ｐ
　ＧＯ６Ｆ　 3/00　　６５１Ｂ
　ＧＯ６Ｆ　15/20　　５９６Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成15年12月2日(2003.12.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】ドキュメント編集装置及び編集方法
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
記述内容を含む透過的レイヤを複数重ねて画面に表示することにより、当該複数のレイヤに記述された内容からなるドキュメントを画面表示するドキュメント編集装置において、
各レイヤのデータに含まれた表示又は非表示の設定に基づいて、表示設定されているレイヤを画面表示するドキュメント合成手段と、
画面表示されたレイヤからなるドキュメントに対してユーザ操作に基づいて新たなレイヤを作成して追加するとともに、当該追加操作時に画面表示されているレイヤに関する情報を追加時レイヤ表示状態情報として作成するドキュメント編集手段と、
当該追加された新たなレイヤに対応付けて追加時レイヤ表示状態情報を管理するレイヤ状態管理手段と、
任意のレイヤを指定した表示指示をユーザから受け付ける表示受付手段と、
表示受付手段からレイヤの指定を受け付けたことに応じて、追加時レイヤ表示状態情報に基づいて当該指定レイヤを追加した時に画面表示されていたレイヤをドキュメント合成手段により画面表示させるレイヤ状態再現手段と、
を備えたことを特徴とするドキュメント編集装置。
【請求項２】
請求項１に記載のドキュメント編集装置において、
ドキュメント編集装置は通信回線を介して接続されたクライアント装置とサーバ装置とから構成され、
クライアント装置には、ドキュメント合成手段と、ドキュメント編集手段と、表示受付手段と、レイヤ状態再現手段とが備えられ、

サーバ装置には、レイヤ状態管理手段と、各レイヤのデータを管理するドキュメント管理手段とが備えられていることを特徴とするドキュメント編集装置。
【請求項３】
請求項２に記載のドキュメント編集装置において、
クライアント装置は、ドキュメント編集手段により追加された複数のレイヤ毎の追加時レイヤ表示状態情報を一時保持するレイヤ状態仮格納手段を有し、
当該追加された複数のレイヤデータがドキュメント管理手段へ送信されて当該ドキュメントに反映される際に、レイヤ状態仮格納手段は一時保持した追加時レイヤ表示状態情報をレイヤ状態管理手段へ送信して管理させることを特徴とするドキュメント編集装置。
【請求項４】
記述内容を含む透過的レイヤを複数重ねて画面に表示することにより、当該複数のレイヤに記述された内容で画面表示されるドキュメントを編集するドキュメント編集方法において、
　ドキュメント合成手段が、各レイヤのデータに含まれた表示又は非表示の設定に基づいて、表示設定されているレイヤを画面表示し、
　ドキュメント編集手段が、画面表示されたレイヤからなるドキュメントに対してユーザ操作に基づいて新たなレイヤを作成して追加するとともに、当該追加操作時に画面表示されているレイヤに関する情報を追加時レイヤ表示状態情報として作成し、
　レイヤ状態管理手段が、ドキュメント編集手段が追加した新たなレイヤに対応付けて追加時レイヤ表示状態情報を管理し、
　表示受付手段が、任意のレイヤを指定した表示指示をユーザから受け付け、
　レイヤ状態再現手段が、表示受付手段からレイヤの指定を受け付けたことに応じて、追加時レイヤ表示状態情報に基づいて当該指定レイヤを追加した時に画面表示されていたレイヤをドキュメント合成手段により画面表示させることを特徴とするドキュメント編集方法。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
【発明の属する技術分野】
本発明は、複数の電子的なレイヤデータからドキュメントを構成するドキュメント編集装置及び編集方法に関し、特に、ドキュメント編集処理において新たに追加されたレイヤについて、後に当該レイヤを追加した意図を把握可能に画面表示するドキュメント編集装置及び編集方法に関する。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明は、上記従来の事情に鑑みなされたもので、編集者がどのような記述内容を見ながらコメント等をドキュメントに追加記述したかを再現することにより、当該編集者の意図を把握できるようにしたドキュメント編集装置及び編集方法を提供することを目的とする。
また、本発明は、クライアントサーバシステムにより共有ドキュメントを共同して編集するシステムに適したドキュメント編集装置及び編集方法を提供することを目的とする。
なお、本発明の更なる目的は、以下の説明において明らかなところである。
【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
【課題を解決するための手段】
本発明は、記述内容を含む透過的レイヤを複数重ねて画面に表示することにより、当該複数のレイヤに記述された内容からなるドキュメントを画面表示し、当該レイヤの追加によってドキュメントの記述内容を編集するものであり、ドキュメントに追加記述された内容（すなわち、該当するレイヤ）について、当該レイヤが追加された時のドキュメントの状態を再現することにより、当該編集者の意図を把握できるようにしている。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
具体的には、本発明では、ドキュメント合成手段により、各レイヤのデータに含まれた表示又は非表示の設定に基づいて表示設定されているレイヤを画面表示し、ドキュメント編集手段により、画面表示されたレイヤからなるドキュメントに対してユーザ操作に基づいて新たなレイヤを作成して追加するとともに、当該追加操作時に画面表示されているレイヤに関する情報を追加時レイヤ表示状態情報として作成する。